

指導動画を活用した 新しい講習会

— 医学生に対する腹部エコー検査手技講習会 —



REPORT

主催：大阪公立大学 大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学
協力：大阪公立大学スキルスシミュレーションセンター

腹部エコー検査手技を 楽しく学ぶ “きっかけ” に

開催概要 ～「検査手技に早くから触れていたかった」研修医の思いに応えて～

当施設では、研修医や医学生に対して腹部エコー検査手技講習会や臨床実習を行ってきましたが、早期から慣れ親しんでもらうため、医学生に対して「ソナリンピック」を開催しました。

YouTube で公開している指導動画を活用し、ファントムやヒトでトレーニングをしたのち、課題画像を描出するテストによって結果を競い合うという内容です。

参加者全員が”楽しく真剣に”切磋琢磨して学ぶことにより、腹部エコー検査手技の習得に対する意欲醸成と、“医師になる”という意識向上のきっかけになることを願っています。

指導者の想い



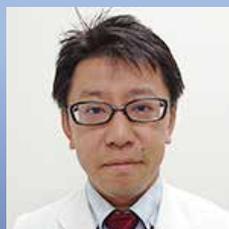
打田 佐和子 准教授

大阪公立大学 大学院医学研究科
肝胆膵病態内科学 / 先端予防医療学

腹部エコー検査手技の指導動画は、経験が浅い研修医や学生向けに制作しており、連続的で見落としの無い走査を目的にしています。

指導動画は学習者の予習や復習に加えて、指導者の負担も軽減できる便利なツールです。

ファントム編 / ヒト編は同じ走査で構成されており、ヒト編では呼吸の合わせ方も学習することができます。ぜひご活用ください。



元山 宏行 病院講師

大阪公立大学 大学院医学研究科
肝胆膵病態内科学

医学生が懸命に画像を描出している姿は、指導する立場からも刺激を受けました。

早い段階で腹部エコー検査手技に触れてもらう必要性をあらためて感じ、今後は全学年へ実施していく予定です。

医学生が楽しみながら学び、「できない！」を「できる！」に変える場を提供していきたいと思えます。

— ソナリンピック開催 —



主な描出目標

	描出箇所
①	肝臓
②	胆嚢
③	膵臓
④	脾臓
⑤	腎臓
⑥	腹部大動脈

内容

時間	内容
10分	指導動画 視聴 (ファントム)
10分	画像描出 テスト (ファントム)
30分	ハンズオン講習
10分	画像描出 テスト (ファントム)
10分	指導動画 視聴 (ヒト)
10分	画像描出 テスト (ヒト)
10分	表彰式 (まとめ・ふり返し)

■ 学生の声

- 映像教材はプローブ走査を2つの視点から確認することができ、理解が深まりました。定期的開催してほしいです。
- ヒトの描出は難しかったが、ファントムで解剖理解を深めたあとにヒトで実践することで、臓器を描出することができました。くり返しトレーニングしていきたいです。



映像の活用例として実習 / 講習の手引き (ダイジェスト動画) が公開されました。



映像教材

(YouTube 無料公開中)

KYOTO KAGAKU

<https://www.kyotokagaku.com/jp/> rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp